

新年のごあいさつ



社会福祉法人
本宮市社会福祉協議会

会長 芦間 則行

新年あけましておめでとございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、当会の事業推進にあたたかいご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、これまで新型コロナウイルスの感染の終息が見えず活動が制限される中、当会では、人と人とのつながりによるお互いに支えあえる地域づくりを市民の皆様、そして福祉関係団体の方々とともに取り組んでまいりました。一方で、ワクチンの接種が進み感染者数の減少が見られるなど明るい兆しもあり、従来の活動の再開が期待されます。

また、当会では、市内における障がい者の方々への相談支援の高まりの声を受け、本年4月に「障がい者相談支援事業所 なないろ」を本宮市の協力と支援をいただき開設いたします。事業所は、法律に基づく指定を受け、障がい者やそのご家族の方々などの相談を受けながらサービスの利用計画を作成するなど、障がい者及びそのご家族が安心して日常生活及び社会生活が送れるよう総合的な支援を行います。

当会といたしましては、今後とも「共に支え合う仕組みがあり、みんなが助け合いながら安心して暮らしているまち」を目指して役職員一同、一丸となり地域づくりを推進して参りますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして幸せな一年となりますよう、心からご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

身体障がい者福祉会だより

おめでとうございます

10月22日に開催された、第69回福島県身体障がい者福祉大会(相馬市民会館)にて、本宮市身体障がい者福祉会から3名が表彰されました。

- 自立更生者表彰状受賞
菅野ミツ子 様 (長屋字屋戸)
- 更生援護功労者表彰受賞
高沢 政一 様 (本宮字戸崎)
- 運営協力者感謝状受賞
安齋 透 様 (和田字河内)

コロナの影響により2年ぶりの開催となった社会生活訓練は、11月25日に会員8名で浪江町・双葉町へ訪問しました。視察研修では「震災遺構 浪江町立浪江小学校」「東日本大震災・原子力災害伝承館」を見学しました。

浪江町立浪江小学校は、東日本大震災において大きな津波被害を受けた校舎が当時の状態のままで保存されています。地震の直後に教員により児童の率先避難に努めることで一人の犠牲も出なかったことを知りました。



伝承館にて...
多くの人に伝えたい記録・忘れてはならない記憶

社会生活訓練

会員視察研修報告

伝承館には、震災直後に撮影された写真パネルが展示されており、大切な人を亡くされた悲しみの表情や支え合う復興活動における笑顔の表情を観て、目頭が熱くなりました。

震災当時を振り返ると、改めて人と人が支え合うことの大切さを実感することができ、会員にとって充実した一日となりました。